

日 時： 2012 年 12 月 6 日（木曜日） 8：30 受付開始 9:00 ～ 17:00

集 合 場 所： 京都府庁東門前（京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町）

見 学 場 所： 京都・文化の森（京都市左京区花脊）

伏見桃山大島家（改修町屋）・平成の京町家（新築町屋・工事中構造見学）

募 集 人 数： 先着 20 名（どなたでも参加いただけます）

参 加 費 用： 参加費無料。（別途お弁当お茶代 800 円を実費いただきます）

主 催： 京都・文化の森プロジェクト研究会
（事務局 NPO 法人サウンドウッズ丹波事務所 TEL 0795-71-1065）

後 援： 京都府（予定）・公益社団法人京都モデルフォレスト協会（予定）
NPO 法人京都森と住まい百年の会

備 考： 当モニターツアーは、文化庁「平成 24 年度文化遺産を活かした観光振興地域活性化事業」にて、森林や文化的建造物の活用を目指した調査を目的に実施いたします。終了後にアンケートにご協力いただきます。

府庁内駐車場はご利用いただけませんのでご注意ください。

スケジュール：

- 8：30 京都府庁東門にて受付開始
- 9：00 京都府庁出発・車中オリエンテーション・事業説明
- 10：00 左京区花脊「京都・文化の森」見学
- 10：30 バス移動
- 12：00 伏見区桃山大島家・昼食休憩・施設見学（改修設計建築士による解説）
- 14：30 バス移動
- 15：30 平成の京町家モデルハウス見学（専門家による解説）
- 16：30 バス移動
- 17：00 京都府庁東門到着・解散

京都・文化の森



文化財建造物修復工事等に活用するため、府内森林所有者から応募のあった概ね 100 年生以上のスギ・ヒノキ林について、京都府が「京都・文化の森」として指定し、所有者と 20 年間の育成管理協定を締結。

現在、森林資源のさらなる活用を検討する「京都文化の森研究会」が、森林管理と木材調達に必要な立木データベースの構築と、木材調達支援システムの開発を行っている。

伏見桃山大島家



江戸時代末期に建築された大島家は、鳥羽・伏見の戦い（慶応 4 年明治元年・1868）で焼け残った町屋。

京都府産材を使って改修し、歴史を受け継ぎながら現在も住み継がれている。

伏見の商家の佇まいを今に伝える、町屋の典型ともいえる構えは、歴史を積み上げてきた京都町屋建築の木の文化を垣間見ることができる。

「平成の京町家」モデルハウス展示場



京都市では、「環境モデル都市・京都」の象徴として「木の文化を大切にするまち・京都」を推進し、歴史的な京町屋の伝統と知恵を受け継ぎながら、先端の環境技術を融合させた、「平成の京町家」の開発と普及が進められている。

京都の気候、風土、文化に根ざした環境配慮住宅の普及啓発の場として 2012 年秋にオープンした「平成の京町家モデル住宅展示場」では、京町家の知恵を盛り込んだモデル住宅 4 棟と「平成の京町家」普及センター（兼伝統型モデル住宅）1 棟が見学できる。